



令和 2 年 6 月号

色とりどりの紫陽花に梅雨の訪れを感じる時期となりました。園生活も 3 カ月を過ぎ、徐々に新しい環境に慣れたことと思います。

学校の再開や利用自粛が徐々に解除される中、新しい生活様式が勧められています。完璧に実施する事は特に小さい子供には難しいかと思います。前月号に掲載した子供のマスク着用ですが、日本小児科医会より 2 才未満はリスクが大きい為推奨しないとの事。



厚生労働省
新しい生活様式



これから気温も上昇し、熱中症にも注意が必要になります。

まず、出来る事から行いたいですね。

当施設でも感染症ガイドライン等を通して、基本的な感染症予防対策を続けております。困った事があれば、引き続き電話相談も行っていますのでお問い合わせ下さい。

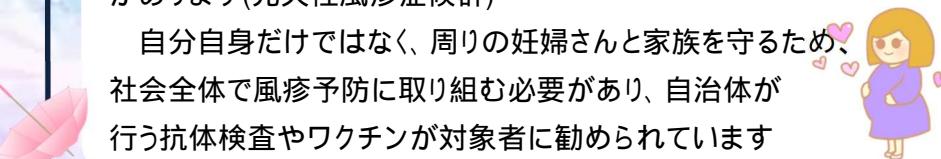
2歳以下の
マスク注意

県内でも風疹患者が発生しています

風疹は発熱・発疹・リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発疹症で、症状が現れないものから重篤な合併症併発等幅広くあります。

風疹は感染力が強く、20~40代の男性に感染者が多いようです。妊婦さんが感染すると赤ちゃんの目や耳・心臓に障害が起こることがあります(先天性風疹症候群)

自分自身だけではなく、周りの妊婦さんと家族を守るために、社会全体で風疹予防に取り組む必要があります。自治体が行う抗体検査やワクチンが対象者に勧められています

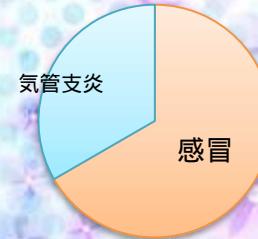


鹿児島県感染症情報



2020年 (報告週)		第23週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2020年)
小児科定点	インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	- 11,143
	○ 咽頭結膜熱	36	0.68	1,158
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81	1.53	2,515
	○ 感染性胃腸炎	190	3.58	7,316
	水痘	2	0.04	375
	○ 手足口病	15	0.28	335
	伝染性紅斑	2	0.04	456
	○ 突発性発しん	44	0.83	547
	○ ヘルパンギーナ	20	0.38	73
	○ 流行性耳下腺炎	8	0.15	90
眼科定点	RSウイルス感染症	-	-	274
	急性出血性結膜炎	-	-	1
	○ 流行性角結膜炎	2	0.29	89
	細菌性結膜炎(真菌性を含む)	-	-	3
基幹定点	無菌性結膜炎	-	-	1
	マイコプラズマ肺炎	-	-	14
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	7
	報告数合計	400	0	24,397

6月利用児病名割合



S37.4.2 ~ S54.4.1
生まれの男性を
対象とする
抗体検査とワクチン



妊婦さんやその
家族を対象とす
る抗体検査



本紙は厚生労働省 HP・感染症ナビほかを
参考に作成しました(*^-^*)

受付時間 7:30 ~ 20:00(月~土)

→ 水曜日のみ当日受付不可の為、前日の
火曜の 20 時迄となります

→ キャンセルはなるべくご遠慮下さい
病児病後児保育 あいあいきっず

TEL 090-0404 不明点等、ご連絡下さい